

今の自分があるのはこれまでの巡り合わせがあったから。これから先も一つひとつ受けとめながら進んでいく。

# めざして 2020へ

ホッケー女子シニア日本代表として活躍中の永井友理・葉月姉妹。両親とも元日本代表選手というホッケー一家に育つ。前回のリオデジャネイロオリンピックには、当時の監督だった父・祐司氏率いる代表チームの一員として出場するも、予選リーグ突破はならず、決勝トーナメント進出を果たせなかった。しかし来年の東京オリンピック出場が決定し、二人は再び巡ってくるチャンスに照準を合わせ、技に磨きをかけリベンジを誓う。



2016 リオ五輪 対アメリカ戦

**ホッケーの魅力をお聞かせ下さい。**

**友理** いろんな速さが求められる競技で、一番の魅力はスピード感ですね。

**葉月** ゴールする瞬間とゴールの音。ゲーム展開の速さも魅力ですね。

**海外チームに在籍されていたのですね。**

**友理** 高校を卒業した時から海外に行きたくて。二十一歳の時、いろんな巡り合わせでスペインに行くことができました。スペインは個人技の国で、なかなかパスを出しません。日本とは違うプレースタイルで、勉強になりました。他の国も考えましたが、スペインで良かったと今は思っています。

**葉月** U-16（十六歳以下）の日本代表で海外に遠征した時に、そのレベルの高さに衝撃を受けて、それ以来ずっと海外に行きたいと思っていました。

でも、リオで負けて悔しい思いをした後は、「行きたい」から「行かなきや」に変わり、その後スペインとオランダのチームで多くのことを学びました。

**お父さんは、今はお二人が所属しているソニーHC BRAVIA Ladiesの監**

ホッケーラグブランビア  
レディース

HOCKEY HOCKEY HOCKEY HOCKEY HOCKEY



2016 リオ五輪 対イギリス戦

# 頂点を TOKYO

ホッケー女子日本代表  
さくらJAPAN

永井友理 選手  
永井葉月 選手

督ですね。

友理 監督といえども親なので、言わることを素直に聞けない時もあります。監督としても尊敬できるので。

葉月 正直、最初は親子なのでやりにくいなと思っていたのですが、グラウンドに立つたら監督で、家に帰つたら父親という切り替えができるので、他の選手みんなと同じ感覚です。

お母さんについてはどうですか。

友理 周りから母はとてもセンスのある選手だったとよく聞いていましたし、日本代表の大先輩からのアドバイスは、素直に受けとめています。

葉月 母は試合の内容よりも「ケガしない?」といつも身体のことを心配してくれるるので、感謝しています。

中学校の頃から姉妹一緒にチームでプレーされていますが。

友理 最初は姉妹ということで周りからもそういう目で見られるし、妹だけ特別扱いできないと、そこはやりづらいところでした。プレーでは、血がつ

Interview

ながつてることもあるって、パスが目を合わせるだけでタイミング良く来たり、このあたりかなと読んで走つているところへ来たりして、すごくやりやすいです。一番多くパスを出してくれるのは妹なので、頼りにしています。

葉月 私は主にパスを出すポジションのCHで、姉はシューターを決めるポジションのCFなんですが、パスを出したいと思う選手は、姉が一番かなと思つています。いいタイミングにリードしてくれるし、どっちに出してほしいか、だいたい分かるので、そういうところは姉妹かなつて思います。

**お互いのプレーヤーとしての長所はどこだと思われますか。**

思います。それと、接戦の試合で最後に勝ち越し点を挙げることが多いので、大事なところで決めてくれる頼れる選手だなつて思います。

葉月 私は、姉が努力しているのを見て自分も努力しないと、というタイプです。姉よりうまくなりたいという気持ちになるので、姉の存在があつてこそ努力できるんだなつて思います。

**挫折を感じたことはありますか。**

友理 視野の広さですかね。パスセンスもありますし、私が難しいリードをしても、そこにボールを出せるのはさすがだなと思います。

葉月 姉は人一倍努力家です。朝起きて、いななと思ったら走りに行つてたり、陰の努力ができるところは姉の強みであり、真似できないところだと

友理 親が監督ですから、えこひいきと思われないよう、周りに認めてもらえる実力を身に付けようとやってきました。体力は裏切らないと思って毎日走り込んで、誰よりも体力をつけるための努力は、ずっと怠らずに続けてきました。

**生まれ持った才能もあるのでしょうかが**

葉月 私は、姉が努力しているのを見て自分も努力しないと、というタイプです。姉よりうまくなりたいという気持ちはなるので、姉の存在があつてこそ努力できるんだなつて思います。

**挫折を感じたことはありますか。**

友理 ホッケーをしていて、つらいこ

れで、一年前にオランダに行って、慣れない環境でプレーして、急に「私、

友理 一年前にオランダに行って、慣れない環境でプレーして、急に「私はできないな」と感じる瞬間があつて。少しおち着いてから、これが挫折かつて思つたんです。気持ちが整つていなかつたかなと思います。普段できることができない時とか、普段できることができない時にすごく挫折を感じたし、つらかつたかなと思います。



昨年のアジア競技大会で念願の初優勝（後列一番左が友理さん、前列右から三番目が葉月さん）



ながい はづき

1994年生まれ

ユース(U-16、U-18)・ジュニア日本代表。22歳より2年間スペイン、オランダのチームに所属。

ながい ゆり

1992年生まれ

ユース(U-18)・ジュニア日本代表。東海学院短期大学卒業後、21歳の時、スペインのチームに所属。

たです。でも、それがあつたからこそ、今の自分があると思います。落ち込んでいた時、家族には心配をかけるから相談せず、ソニーHCのある先輩に相談したんです。「全然できないわ」と言うと「日本に帰ってきたら?」別にいいよ。大丈夫だよ」と言ってもらえたことで「このままでは帰れない」と逆に自分を奮い立たせることができました。大きな挫折を乗り越えられたのも、

たのですね。友理さんはどうですか。

その先輩のおかげだと思います。

**友理** 高校の時、初めて日本代表に入って、上下関係が厳し過ぎてしんどかった時に、一人優しい先輩がいて声をかけて下さいました。その先輩のおかげでやめずに続けられだし、今ここにいる。あの出会いがあつたからこそ、の今だなって思います。

### 東京オリンピックにかける思いは?

#### 友理

リオの時は、代表としての責任とプレッシャーで、「やらなきゃ」という苦しい思いしかなかつたのですが、今は、すごくホッケーが楽しくなつてきています。「やりたいな」という気持ちです。自分が結果を出してチームを優勝に導きたいと思えるので、自信を持つて「メダルを目指します」と言えるようになりました。

昨年のアジア大会の優勝は、今までの苦労が報われて本当にうれしかつたけど、個人的にはまだ納得できていませんでした。東京オリンピックでは自分

が活躍してチームを勝たせるくらいの勢いでいきたいと思っています。

**葉月** リオで負けて結果が残せなくて「どこで挽回しよう」と思っていた時に、次が東京オリンピック。「もうチャンスはここしかない」と思いました。今までのホッケー人生をかけて、優勝したいと思っています。それくらい力が入っています。チームでの目標は「金メダル」です。個人としては、昨

年日本リーグでMVP(最優秀選手賞)をとつて、その後アジアでもMVPがとれました。あとは「世界でNo.1のプレーヤーになりたい」という目標があるので、優勝してMVPをとりたくなりますね。チームが一番になるから自分も一番になれる、という意気込みで全力を尽くしたいと思っています。

努力や挫折、支えてくれた人達との出会い。そして、東京オリンピックという素晴らしい時の巡り合わせ。さくらジャパンの金メダルと二人の活躍が楽しみです。

With  
you

Interview